

平成30年度第4回和田区地域協議会 次 第

日時：平成30年10月11日（木）午後6時30分～
会場：ラーバンセンター 第4研修室

1 開 会

2 議題等の確認

3 議題

(1) 自主的審議事項 雪を生かした地域づくりの推進について

4 事務連絡

5 閉 会



様式 (委員用)

平成29年7月4日

和田区地域協議会自主的審議に係る提案書

和田区地域協議会
会長 水澤俊彦 様

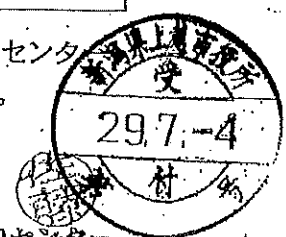
提案者名 市橋邦夫
岩澤 弘
小林春男
橋本 勲
平原 匡

下記事項について、上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第1項の規定に基づき、審議するよう提案します。

記

審議する事項	雪を生かした地域づくりの推進について
<p>内容</p> <p>※下記を参考に可能な範囲でご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案理由 ・課題の背景 ・課題の現状 ・今後の見通し ・地域、住民への影響 ・課題が生じている場所 ・期待する効果 等 	<p>○提案理由</p> <p>近年、雪を楽しむ取組、雪を利用する事業が行われてきていることから、和田区においても同様の取組により地域の活性化を図ることができると考え、提案するもの。</p> <p>○課題の現状</p> <p>当地域は冬になると多くの積雪があり、除雪の負担があるだけでなく、屋外活動が控えられ冬期は地域活動が停滞しがちである。</p> <p>○今後の見通し</p> <p>雪を楽しむ取組やイベント、雪を利用した事業等を、和田区の団体や組織に提案し、または必要により組織化につなげたいと、イベントの開催や利雪の事業化へ結び付けていけるものとする。</p> <p>○期待する効果</p> <p>雪と遊ぶイベントや利雪事業が行われれば、冬期間でも、子どもや親、地域との交流が進むとともに、地域が活性化することが期待できる。</p>

※本提案書は、審議の開始を希望する地域協議会開催予定日の前日までにはまちづくりセンターに提出してください。なお、緊急を要する事項の場合は、センターにご相談ください。





様式（委員用）

平成29年7月4日

和田区地域協議会自主的審議に係る提案書

和田区地域協議会
会長 水澤俊彦 様

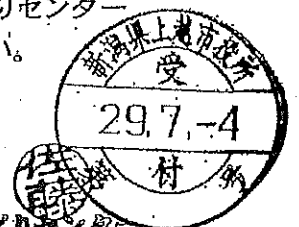
提案者名 泉 幸雄
高橋善昭
前川正治
水澤俊彦

下記事項について、上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第1項の規定に基づき、審議するよう提案します。

記

審議する事項	住民組織の充実と地域活性化について
<p>内容</p> <p>※下記を参考に可能な範囲でご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案理由 ・課題の背景 ・課題の現状 ・今後の見通し ・地域、住民への影響 ・課題が生じている場所 ・期待する効果 等 	<p>○提案理由</p> <p>和田区で活動するさまざまな住民組織の連携を強化し、活動の充実を図ることにより、地域活性化を進めることができると考え、提案するもの。</p> <p>○課題の現状</p> <p>和田区では、地域振興、福祉、文化、体育等さまざまな分野の各種団体（住民組織）が活動しているが、個々の活動にとどまり、地域の活性化の動きにつながっていない。</p> <p>○今後の見通し</p> <p>地域協議会を含めた懇談会の開催等、各種団体が一つの場に集まり意見交換（懇談会）を進めることで、横の連携が図られ、地域の活性化等共通認識が持てると考える。</p> <p>○期待する効果</p> <p>各種団体（住民組織）の連携が強化され、地域活性化の動きにつながるとともに、実現に向けてリーダーの育成が図られることが期待できる。</p>

※本提案書は、審議の開始を希望する地域協議会開催予定日の **4日前**までにまちづくりセンターに提出してください。なお、緊急を要する事項の場合は、センターにご相談ください。



南 郡 まちづくりセンター

和田区雪イベント企画書（案）[委員意見集約版]

1. 開催する目的・趣旨 (期待する効果)	・雪の暗いイメージから楽しむイメージに変える	秋山委員
	・雪を利用して地域の活性化を図る	有坂委員
	・和田地区のイベント 皆んなで雪で楽しむ	泉委員
	・雪を生かした和田地域づくり ① 冬期間地域住民が集まる機会がない。 ② 将来、上越妙高駅周辺の活性化になるイベントにする。	市橋委員
	・雪で楽しむ（人と人との交流）	岩澤委員
	・雪を生かした地域づくりの推進 雪と遊ぶイベントを通して、子どもや親、地域との交流が生まれ、地域の活性化を期待する。	植木委員
	・地域の活性化の1つとして、豊富な資源としてある雪を活用したイベントをやる。 ・雪と遊ぶイベントは子供・家族・地域との交流は勿論の事、転入者との交流が可能となり、駅の利用客にも和田を知ってもらう機会を提供できる。 更には、とかく閉塞的になりがちな冬の間も交流が進み、地域を元気づけられる事も期待できる。	笠原委員
	・今現在、和田区では和田体協主催で、区内の住民の交流を図るため、春はファミリーバレーボール大会、秋は運動会が行われている。 しかしながら、共に選手の人数は限られ、応募の方も役員以外は会場のスペース等の問題もあり、任意参加となっている。 このため、各行事に参加できる方は限定的であり交流の場がなかなか広がらない。 そこで区内の住民が誰でも気軽に参加できるイベントを冬に行い、雪を大いに活用して、交流の輪を広げたい。	高橋委員
	・地域の活性化が最大の目的と思う。加えて過年度より、和田区協議会で取り組んできた目標に向かったの利雪活動。	土屋委員
	・冬期間を通じた子供達を含めた地域の交流促進 ・冬種団体間の共通認識が生まれることにより、連携が図られる。	橋本副会長
(目的) 「この企画の目的は、地域の賑わいの創出と地域リーダーの育成です」 早春から晩秋の間「上越妙高駅」を中心に賑わいを創り出す事業が推進されている中、雪深い季節にふさわしい事業が成されないままである。 冬の時期にも、地域を元気にする取組みを企画し、その取組みの中心となる若者世代を活動させ、地域のリーダーを育成。 (効果) 最近、駅周辺の東西に誘客できる立派な建物、駐車場が出来上がりました。また、新幹線を利用されるお客さまも開業年から右肩上がりの状況が続いている。 「雪国上越」として年々増加する人口に冬場に於いてもこの地域を目的地として関心を高めてもらう絶好の場。若い世代の知恵と汗で地域の活性化に期待できるものである。	前川委員	
・地域の人々がイベント開催で交流が発展し、地域が活性化する事。	水澤会長	

和田区雪イベント企画書（案）[委員意見集約版]

2. 開催内容 (具体的な実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・雪と遊ぶイベント、雪像作り、雪上運動会等 	秋山委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・釜蓋遺跡発掘の進捗に沿って、遺跡の形状を雪の上に、ろうそく等の明かりで再現し、駅のコンコース等の高い位置から説明し、古代人の生活に思いを馳せる。 ・プロジェクションマッピングの利用も視野に入れたい。 	有坂委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・雪上運動会、屋台 	泉委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・雪上輪投げ大会 大人チーム（5人） 15組 大人、子供混成チーム（5人） 15組 ※事前に募集する（リーグ、トーナメントは協議） ・雪上宝さがし ・雪があった場合、雪上すべり台、雪ダルマ作り、かんじき体験 ・温かいもてなし・・・トン汁又は甘酒（先着100名無料） ・屋台を出店してくれる業者を募集 	市橋委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・雪像作り、雪合戦等（町内対抗等） 	岩澤委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・雪あんどん（5,000個）の制作及び設置 夕方から灯りを灯す。 ・将来は遊雪事業も実施していく。 	植木委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・雪を活用した体育祭を行う。秋の体育祭と同様にブロック別対抗とする。 ・ブロック毎に屋台コーナーを設け、ふるまう。 	笠原委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・スノーモービル体験、犬ぞり体験 ・地区対抗競技（運動会） 雪合戦、かんじきむかで競争、雪ぐつ飛ばし ・子供向け そりすべり、かまくら、雪中宝さがし 	小林委員
	<p>① 雪室野菜の栽培・収穫・保存</p> <p>和田地区内の農地を借り、大和小学校と和田小学校の児童や保護者が協力してジャガイモ・人参・大根・玉ねぎを栽培・収穫する。その際、区内の住民からも協力者を募り、イベント関係者も協力する。</p> <p>収穫した野菜は安塚の雪室に保存して頂き、ジャガイモだけは食べ比べのため、区内の農家の方に（農家でなくても良い）必要量を保存して頂く。</p> <p>② 雪室野菜を使った豚汁とコロケの振る舞い</p> <p>雪室に保存してあった野菜を使い、豚汁を作る。ジャガイモは雪室で保存した物と農家で保存した物を分けて、ミニコロケを作り、食べ比べをして頂き、雪室保存の効果を実感して頂く。</p> <p>※ジャガイモは、豚汁とコロケ分の栽培が必要</p> <p>③ 雪による釜蓋遺跡の再現とろうそく等によるライトアップ</p> <p>釜蓋遺跡公園内の雪上に、昔あったと思われる建物等を雪を使って再現し、夕暮れ時に灯ろうなどでライトアップする。</p> <p>④ 雪合戦</p> <p>子供は大和小学校と和田小学校に別れの各学年毎に対抗雪合戦をする。また、大人は和田体協運動会時のチームに別れ、対抗雪合戦を行う。</p>	高橋委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催とすれば、総花的と思われるが、事務局作成の企画書イメージ案が良いと思う。これらのイメージは、実行委員会が設立された時点で詳細な実行計画の検討を行えば良い。 ・昼の部のイベントを加えれば更に良い。 	土屋委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・かまくら作り（2～3箇所）とそれを利用した子供から大人のおもてなし ・雪合戦～例えば雪上に建てた雪柱（ポール）に向け、（10m四方？から）雪玉を投げ、いかに早く相手ポールを倒すかを競う（少なくとも4チーム） ・竹灯籠と雪灯籠で上越妙高駅から会場までの道案内 ・屋台の出店等（雪室見学と貯蔵品を使った味見） 	橋本副会長
	<p>1. 周知</p> <p>案内チラシ・・・和田地区全域、駅案内所、市の関係施設、旧上越市内へ新聞折込（100,000枚）</p> <p>※市内各所に立て看板 ※各報道機関に依頼</p> <p>2. 実施内容・・・</p> <p>(1) 雪あんどん 10,000個の製作 ～ 参加団体全員 釜蓋遺跡公園、東西の駅までの通路サイド・ロータリー</p> <p>(2) 雪像・・・小学生（大和小・和田小）、各町内 釜蓋遺跡公園</p> <p>(3) 出店・・・とん汁10,000食無料サービス その他、出店希望者を集う（酒蔵等）</p> <p>(4) 機材・・・市役所からテントを借受ける（大小3張）</p> <p>(5) 振舞い・・・食材・紙どんぶり（小）・箸・・・10,000人分 その他・・・ゴミ袋・検便検査（10人）</p>	前川委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・雪を利用して作れる物 ・地域の多くの人達が参加できるイベント 	水澤会長

和田区雪イベント企画書（案）[委員意見集約版]

3. イベントの名称	・和田っこ雪まつり！！	市橋委員
	・雪あかりフェスタ (※将来は「灯の回廊」も参加する)	植木委員
	・和田冬季体育祭	笠原委員
	・和田区雪まつり	小林委員
	・和田区ホワイトフェスタ	高橋委員
	・わだ遊雪フェスタ	土屋委員
	・雪と遊ぶ	橋本副会長
	・上越和田区 釜ぶた雪の祭典	前川委員
4. 主催者	・雪まつり in 上越妙高	水澤会長
	・和田地区振興協議会	秋山委員
	・実行委員会方式	泉委員
	・和田地区振興協議会 (※その他団体に協力を要請する)	市橋委員
	・町内会、体協 他	岩澤委員
	・和田地区振興協議会、和田地区町内会長会	植木委員
	・和田体育協会	笠原委員
	・雪まつり実行委員会	小林委員
	・各団体にイベントの目的、趣旨を説明した中で、賛同して頂いた団体に実行委員会を立ち上げて頂き、主催者となって頂く。	高橋委員
	・和田地区運動会主催チーム。 他に補助として区内各団体。	土屋委員
5. 場所 (具体的な会場)	1. (主催) 和田地区 釜ぶた雪の祭典実行委員会 (代表・和田体育協会・小学校PTA) 2. (後援) 上越市、商工会議所、JR上越妙高駅、釜蓋遺跡応援団、その他	前川委員
	・実行委員会を立ち上げる。	水澤会長
	・上越妙高駅前周辺 (西口) ・釜蓋遺跡公園	秋山委員
	・釜蓋遺跡及びその周辺	有坂委員
	・釜蓋遺跡公園	泉委員
	・釜蓋公園 ① 釜蓋遺跡ガイダンスも見学できるようにお願いします。 ② 駐車場も使用させてもらう。 ③ その他駐車場の確保が必要。	市橋委員
	・釜蓋遺跡公園内	植木委員
	・釜蓋遺跡公園	笠原委員
	・釜蓋遺跡	小林委員
	・釜蓋遺跡ガイダンス、釜蓋遺跡公園	高橋委員
	・駐車場との関連もあり。上越妙高駅西口 (主会場はやはり、釜蓋遺跡公園) を中心とした場所。	土屋委員
	・メインは遺跡公園	橋本副会長
1. 釜蓋遺跡公園・・・メイン会場 2. 駅の東西通路サイド	前川委員	
・上越妙高駅周辺 (釜蓋遺跡公園)	水澤会長	

和田区雪イベント企画書（案）[委員意見集約版]

6. 日時 (開催目標年)	・2020年2月下旬か3月上旬	秋山委員
	・2020年冬（発掘の進捗状況を勘案する）	有坂委員
	・2020年	泉委員
	・2020年2月中旬から下旬 1日（日）とし、10時～15時まで 毎年2月15日頃から25日頃大雪が降る。	市橋委員
	・毎年2月末に実施する。 ・平成32年2月より実施する。	植木委員
	・2020年冬季	笠原委員
	・2020年2月	小林委員
	・2020年2月	高橋委員
	・現時点では本年度は無理であり、地域活動支援事業の申請提案する場合は2019年度も無理か？2020年度冬となるか？ 従って、2021年2月	土屋委員
	・2019年、2020年の2月初め	橋本副会長
	・2019年3月3日（日） 16時～20時	前川委員
	・2020年1月～3月（冬）	水澤会長
	7. 参加対象者 (参加者数の目標や規模)	・和田地区の人 500人位
・和田地区、高田地区（最低でも100人以上目標）		市橋委員
・小、中学生、父兄、一般		岩澤委員
・和田地区振興協議会、和田地区町内会長会、和田体育協会、和田小学校PTA、大和小学校PTA、他 200人		植木委員
・秋の体育祭と同程度の参加者数が目標		笠原委員
・和田区民（300名）		小林委員
・和田区内住民		高橋委員
・保育園、小学校の園児・学童の協力は絶対条件。 和田区在住者の1/10目標。（会場までの循環バス運行の可否で・・・）		土屋委員
・和田地区他 他地域の人達 200～300人		橋本副会長
1. 地域住民 2. 上越市内住民 3. 新幹線利用客、駅周辺誘客利用者 4. 目標人員・・・10,000人		前川委員
・和田区住民と外来客		水澤会長
8. 予算・財源 (参加費用等)	・100万円	泉委員
	・地域活動支援事業に提案、実施するには2019年に提案しなければならない。 ・地域企業に話をして資金援助をお願いする。	市橋委員
	・地域活動支援事業の補助金、及び寄付金	植木委員
	・地域協議会予算	笠原委員
	・200万円 地域活動支援事業	小林委員
	・財源は地域活動支援事業の補助金を使う。金額については不明。	高橋委員
	・地域協議会活動費 ・協賛企業からの援助	土屋委員
	・200万円（地域活動支援事業補助金）	橋本副会長
	1. 予算・・・500万円 2. 財源・・・上越市地域活動支援事業に提案	前川委員
	・地域活動支援事業補助金で？（総補助金）	水澤会長

和田区雪イベント企画書（案）[委員意見集約版]

9. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・問題が沢山ある。 <ul style="list-style-type: none"> ・雪集め・・・除雪機で降ったとき、事前に雪を確保する。 ・テント、テーブル、イスの確保。 	市橋委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・問題点 <ul style="list-style-type: none"> ① 収穫した野菜は長期保管になるが、大根や人参は傷みが出ないか？ 市販品を購入した方が良いかも・・・ ② 豚汁とコロッケは誰が作るか？ 豚汁は各町内会に作り手を要請するなどして作れそうだが、コロッケは手間が掛かり大変そう。このために業者へ委託？ ③ 雪のみでの遺跡の再現は可能か？ 必要であれば木材などの使用も検討する。 ④ 雪が積もっていると言っても、遺跡の上に建造物を作って良いものか？ 市、県に問い合わせが必要。 	高橋委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア募集による準備、片付け等・・・応募の成否 (区内各種団体への呼び掛け) ・イベント内容を変えて目先を変え マンネリ防止 ・数回の開催により、効果を確認し、他地域との連携を模索 	土屋委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・最初から完璧にやろうと思わず、まずスタートしてみて、いろいろと学ぶことが大事かと。 	橋本副会長
	<ul style="list-style-type: none"> ・釜蓋遺跡公園のメイン会場・・・目玉雪像・・・「さっぽろ雪まつり」級の雪像を製作 ・子どもたちの遊雪場の設置、音楽演奏 	前川委員